

看護学部／看護学科	職名	教授	氏名	石田 智恵美
-----------	----	----	----	--------

1. 教員紹介・主な研究分野

九州大学大学院人間環境学府 発達・社会システム専攻 教育学コース 博士後期課程 単位取得退学。

学習者に存在するであろう知識構造を想定し、知識の構造化を促進するための教授方略の研究・開発を行っている。具体的には、講義・演習・実習をつなぐための方略を授業で実践し、「わかる授業」を目指した授業研究を実施している。また、看護学生の既存の素朴概念に着目し、誤った知識を組み換えるための方略について研究を行っている。卒後教育の一環として、臨床の看護師を対象とした研究指導や、認定看護管理者教育課程（セカンドレベル）の研修において、看護職者の知識の構造化の促進を目指している。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・
- ・
- ・

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 石田智恵美 中本亮 看護学生の素朴概念に関する研究 日本教育工学会 2024 年春季全国大会 2023 年 3 月 熊本大学
- ・

③過去の主要業績

- ・ 石田智恵美 久米弘 看護学生のための知識の構造化のための講義・演習・実習連携評価モデル 大学教育第 10 号 九州大学高等教育総合開発研究センター pp.77-97. 2004.
- ・ 石田智恵美 看護学実習における臨床指導者を含めた教材化と教師の役割 九州大学大学院教育学コース院生論文集 飛梅論集第 6 号 pp.23-48. 2006.
- ・ 石田智恵美 動的なプログラム学習による学習者の知識の構造化に関する研究－会話による知識構造推測型の発問生成ストラテジーの効果－ 教育学習心理学研究 第 3 巻 第 2 号 pp.37-53. 2007.

3. 外部研究資金

科学研究費助成事業 基盤研究 C 23K09862 素朴概念が看護の知識獲得に与える影響に関する研究 2023年～2025年

4. 受賞

5. 所属学会

日本教育工学会, 日本看護科学学会, 日本看護学教育学会, 日本教授学習心理学会, 日本赤十字看護学会

6. 担当授業科目

<学部>

国際看護論・1単位・2年・後期, 健康科学・2単位・2年・後期, 専門看護学ゼミ・2単位・3年・通年, 看護研究・2単位・3年・前期, 看護教育学・1単位・3年・前期, 教師論・2単位・3年・前期, 看護管理論・1単位・4年・後期, 統合実習・2単位・4年・通年, 卒業研究・2単位・4年・通年

<大学院>

看護教育学特論・2単位・1年・前期, 看護教育学演習・2単位・1年・後期, 看護教育学・2単位・1年・後期, 基盤看護学特別研究・8単位・1～2年・通年, マネジメント助産学特論・2単位・2年・前期, コミュニティ助産学特論・1単位・1年・後期, 助産学課題研究・4単位・1～2年・通年

7. 社会貢献活動

- ・嘉麻赤十字病院 研究指導 5月～3月まで1回/月 及び, 院内研究発表会の講評
- ・地方独立行政法人川崎町立病院評価委員 2022年8月～2024年7月

8. 学外講義・講演

認定看護管理者教育課程 セカンドレベル講師 「ヘルスケアサービス管理論」, 「看護組織管理論」

9. 附属研究所の活動等